

i 留学 研修報告書

記入 | 2022 年 4 月

所属 | 人文学研究科人文学専攻 D2

研修先大学 (国名)	North Carolina State University (USA)
研修プログラム名	Developing Cultural Competence
研修期間	1 Month (4times)

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

現在日本文化を勉強しているが西洋はどのように文化を論じて教えるのか学びたかった。この授業を聞く前に TOEFL、IELTS を勉強し、文化関連書籍を事前に読んだ。例えば、文化を理解するためには個人的、社会的特徴を考慮しなければならない。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

この授業は、異なる文化を理解するためにどのような努力が必要かを勉強する授業である。性別、国籍、大学課程など、異なる文化を持った人々の対話を通じて共通する部分もあり、違いもある。しかし重要なことは、「違い」を理解しようとする努力が必要だということである。印象的な授業の内容は小グループに分けて話し合い、共通したテーマを決めてプレゼンテーションを行った。まず対話をたくさんして英語をたくさん聞くことができて良かったと思っている。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

私は午後 11 時に時差ぼけで始めた。相手は午前 9 時の授業であった。どうしても時差があったため、個人日程を調整するしかなかった。授業がある日は無理しないで健康管理をしながら授業の準備をした。

4. 研修を終えて感じること & 研修申込を考えている学生へのメッセージ

この授業は対話が核心である。実際、英会話の能力がなくても積極的な人なら大丈夫だと言ったが、15 分程度が授業説明で、大半の時間は外国人と会話しながら勉強をすることである。必ずしも試験の成績で英語の実力を判断できるわけではないが、会話ができる人が参加しているこそ文化について豊かな視野を勉強することができると思う。また、最後に出す試験は 10 問の程度になるが、決して易しくない。授業内容を全体的に整理することはもちろん、作文の練習もしなければならない。教授が説明する時は必ず筆記が大事である。資料が提供されるが、概念、感じた点はすぐメモして置いたほうと思われる。

他の文化圏にいる人と多様な対話をして良かった。特にアメリカで南部と北部の違いを話し、東と西がどれほど違うかを話した。一国の中にもこのように異なる文化が溶鉱炉のよう

に混ざっているのです、米国は互いに異なる文化を理解する教育が必ず必要であると思った。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	12,000 円	授業料（100 ドル）
その他（通信費など）	円	
奨学金・協定校割引	円	
計	12,000 円	

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。

i 留学 研修報告書

記入 | 2022 年 4 月
所属 | 教育学部 2 年生

研修先大学 (国名)	ノースカロライナ州立大学 (アメリカ)
研修プログラム名	Developing Cultural Competence (DCC) Student Certificate Program
研修期間	3/21-4/11

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

英語で話す貴重な機会であり、カルチャーコンピテンスという内容にも興味があったため応募した。語学対策は特にしなかった。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

15 人程度のクラスで、週一回×4 週間行う。カルチャーコンピテンスに関する講義が半分、ブレイクアウトルーム及び全体でのディスカッションが半分という感じ。ディスカッションでは各々の文化的経験をいろいろな視点でとらえなおす。アメリカの大学のプログラムで、ネイティブや英語を不自由なく話せる人がほとんどなので、ある程度話せる人でないとなかなか難しいと感じた。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

Zoom の授業とオンラインコンテンツの併用。

4. 研修を終えて感じる事 & 研修申込を考えている学生へのメッセージ

オンラインではあったが英語を使う環境に身を置くことができ、自分の文化を振り返り、他の文化とどのように向き合うべきかを考える機会となった。異文化理解に興味がある人、様々な国の人と関わりたい人、英語でディスカッションをするチャレンジがしたい人は参加するべきだと思う。

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	US \$ 100	
その他（通信費など）	円	
奨学金・協定校割引	円	
計	US \$ 100	

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。

i 留学 研修報告書

記入 | 2022 年 4 月
所属 | 文学部 4 年生

研修先大学 (国名)	ノースカロライナ州立大学
研修プログラム名	DCC プログラム
研修期間	週 1 回、一ヶ月

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手續、語学対策など)

実際の留学になかなか行けず、海外の大学の授業を受けてみたかったから応募しました。申込手續は大学の手續きに沿って行えば簡単でした。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

異文化理解についての内容でした。zoom で授業は行われて、ブレイクアウトルームセッションが多く設定されて、受講者同士の交流の機会はとても多かったです。多様な文化を認め合うための授業であるため、多様な発言も認められ、発表はしやすい雰囲気でした。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

時差は 14 時間で現地時間午前 9 時でしたが、日本時間では 23 時だったため、夜は遅かったです。日本について話せることは少し準備して良かったです。

4. 研修を終えて感じる事 & 研修申込を考えている学生へのメッセージ

英語を完璧に理解できたわけではなく、話せなかったのも、より英語を勉強しなければならぬ気持ちになりました。本物の英語に触れ、異文化への認識を学ぶよい機会なので、参加する価値は十分にあると思います。

--

5. 研修費用（おおよその金額を教えてください）

内訳	おおよその額	備考
授業料（教材費含）	12000 円	
その他（通信費など）	0 円	
奨学金・協定校割引	0 円	
計	12000 円	

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。